

●新規患者入力画面(心電図モニター～特定行為)

StudyID: 25 エンリード | 2008/07/09 性別: 男 女 生年月日: 1955 年 月 日 初層表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: エゾフジシロウ 西層表示: 新規入力
 カルテ番号: 8888888 患者氏名: 国富天馬 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目覚め～挿管時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 編成～収容時現症 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

心電図モニター

モニター
 装着可能 装着不可
 装着年月日: 2008 年 月 日
 装着時刻: 時 分
 打戻あり
 VF 無脈性VT PEA
 心停止 その他

搬送時の変化の有無
 あり なし
 搬送時の変化
 VF出現 無脈性VT出現 PEA出現
 心停止 その他

致命行為
 CPR
 あり なし
 開始年月日: 2008 年 月 日
 開始時刻: 時 分

特定行為

指示調達の有無
 あり なし
 指示調達年月日: 2008 年 月 日
 指示調達時刻: 時 分
 指示開始年月日: 2008 年 月 日
 指示開始時刻: 時 分

指示を受けた場所
 病棟 救急室内 その他
 特定行為の種類
 なし 適応あり 適応あるも進行できず

特定行為年月日: 2008 年 月 日
 特定行為開始時刻: 時 分

実施回数: _____

種類
 単相性 二相性
 除細動効果
 心拍再開 適応外状態に化 変化せず

指示なし除細動の有無
 あり なし
 気道確保・用手酌のみ
 下顎上法 顔面後部吹込み上法
 気道確保・器具使用
 経鼻経口エアウェイ
 食道閉鎖式エアウェイ(ビルド、Wbチューブ等)
 気管内挿管
 ラリッジアルマストエアウェイ、チューブ
 中咽(喉どなど)
 気道確保・デマンド使用、圧呼吸
 使用 使用せず(リックマスク使用)
 経脈路確保
 確保 確保できず 進行せず
 エドノン投与
 あり なし 投与回数: _____
 異物による気道閉鎖の解除
 進行し 進行せず 適応なし

●新規患者入力画面(編成～収容時現症)

StudyID: 25 エンリード | 2008/07/09 性別: 男 女 生年月日: 1955 年 月 日 初層表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: エゾフジシロウ 西層表示: 新規入力
 カルテ番号: 8888888 患者氏名: 国富天馬 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目覚め～挿管時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 編成～収容時現症 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

編成

救命士
 一人 二人以上 なし

救命士の連携
 あり なし

救命士の連携ありの場合
 救急隊
 ボンパツ
 ドクターカー
 ヘリコプター

先行輸送によるAED除細動の有無
 あり なし

AED回数: _____

既往歴

糖尿病
 あり なし 不明

既往歴ありの場合
 心疾患 脳血管疾患 その他

心疾患類	脳血管疾患	その他疾患
<input type="checkbox"/> 心筋梗塞	<input type="checkbox"/> SAH	<input type="checkbox"/> 高血圧
<input type="checkbox"/> 狭心症	<input type="checkbox"/> 脳内出血	<input type="checkbox"/> 糖尿病
<input type="checkbox"/> 不整脈	<input type="checkbox"/> 脳梗塞	<input type="checkbox"/> 呼吸器
<input type="checkbox"/> 心不全	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 肝臓病
<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 腎臓
		<input type="checkbox"/> 消化器
		<input type="checkbox"/> 悪性腫瘍
		<input type="checkbox"/> 精神疾患
		<input type="checkbox"/> その他

収容時現症

JCS: _____ GCS: _____

心拍
 あり なし

呼吸
 あり なし

血圧
 あり なし

瞳孔右mm: _____ 瞳孔左mm: _____
 対光反射 迅速 鈍い なし

体温
 熱 低熱 発熱 異常 収容時体温: _____

心電図
 VF 無脈性VT PEA 心停止 その他

心拍数: 回/分

●新規患者入力画面(血液検査～二次救命処置)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/07 性別: 男 女 生年月日: 1980 年 05 月 02 日 知照表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター カルテ番号: 88888888 氏名カナ: ロジューンズカワ 年齢: 28 検索へ
 氏名フリガナ: 川崎 隆夫 職業氏名: 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～挿管時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 編成～収容時状況 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

血液検査 採血の有無 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 採血不可 WBC: _____ Ht: _____ RBC: _____ k: _____ Hb: _____ Hg: _____	二次救命処置 二次救命処置 <input type="radio"/> 実行 <input type="radio"/> 非実行-適応外 <input type="radio"/> 非実行-家族同意なし(本人の希望) <input type="radio"/> 非実行-その他 二次救命処置内容: 除細動 <input type="radio"/> 適応あり <input type="radio"/> なし 2008 年 月 日 時 分 2008 年 月 日 時 分	治療: 経腸アトロピン <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 経腸アトロピン総投与量 me _____ 投与回数 _____ 治療: マグネシウム <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし マグネシウム総投与量 me _____ 治療: 経腸水素 Na <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 経腸水素 Na 総投与量 me _____ バスメーカー挿入 <input type="radio"/> 経皮的 <input type="radio"/> 経静脈的 <input type="radio"/> なし
初回ガス分析 採血の有無 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 採血不可 採血ありの場合 <input type="radio"/> 動脈 <input type="radio"/> 静脈 <input type="radio"/> 不明 CO投与: k _____ FIO2: _____ 2008 年 月 日 時 分 pH: _____ HCO3: _____ PaO2: _____ BE: _____ PaCO2: _____ PaOCC: _____	二次救命時補助薬投与状況 気管挿管 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 治療: エピネフリン <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし エピネフリン投与量 me _____ エピネフリン投与回数 _____ 治療: リソプロレン <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし リソプロレン投与量 me _____ 投与回数 _____ 治療: リドカイン <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし リドカイン総投与量 me _____ 投与回数 _____ 治療: シンピット <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし シンピット初回投与量 me/kg _____ 治療: アミダロン <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし アミダロン初回投与量 me _____	治療: PCPS <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 治療: その他 _____ 治療: その他詳細 _____ 心拍再開 <input type="radio"/> 収容時すでに再開あり <input type="radio"/> 収容後一時再開するも入院中に再ならず <input type="radio"/> 収容後に再開 <input type="radio"/> 再開なし 心拍再開後入院 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 収容後心拍再開年月日: 2008 年 月 日 収容後心拍再開時刻: 時 分 死亡年月日: 年 月 日 死亡時刻: 時 分

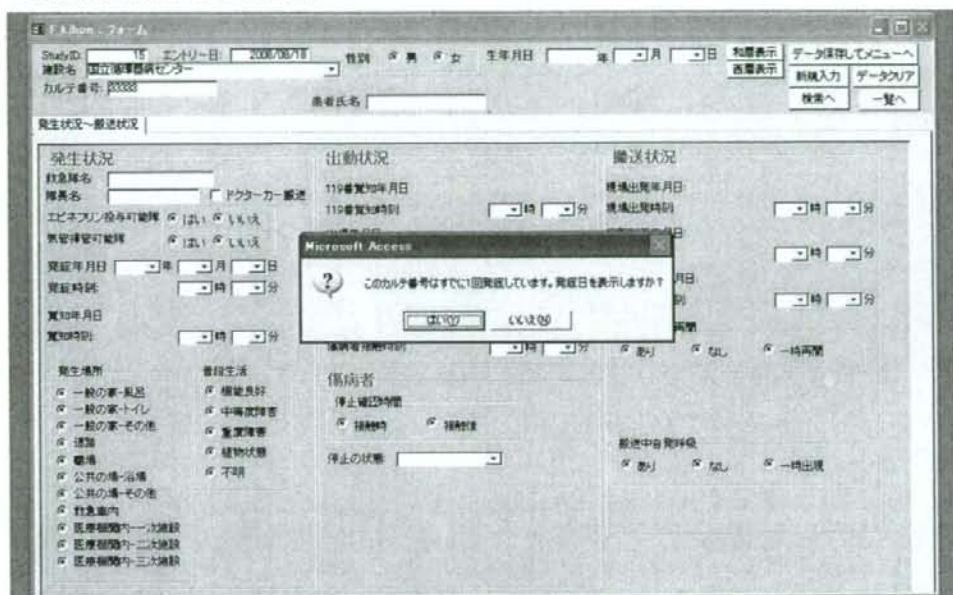
●新規患者入力画面(CPAの原因～転帰)

F.Fashion : フォーム StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/07 性別: 男 女 生年月日: 1980 年 05 月 02 日 知照表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター カルテ番号: 88888888 氏名カナ: ロジューンズカワ 年齢: 28 検索へ
 氏名フリガナ: 川崎 隆夫 職業氏名: 検索へ

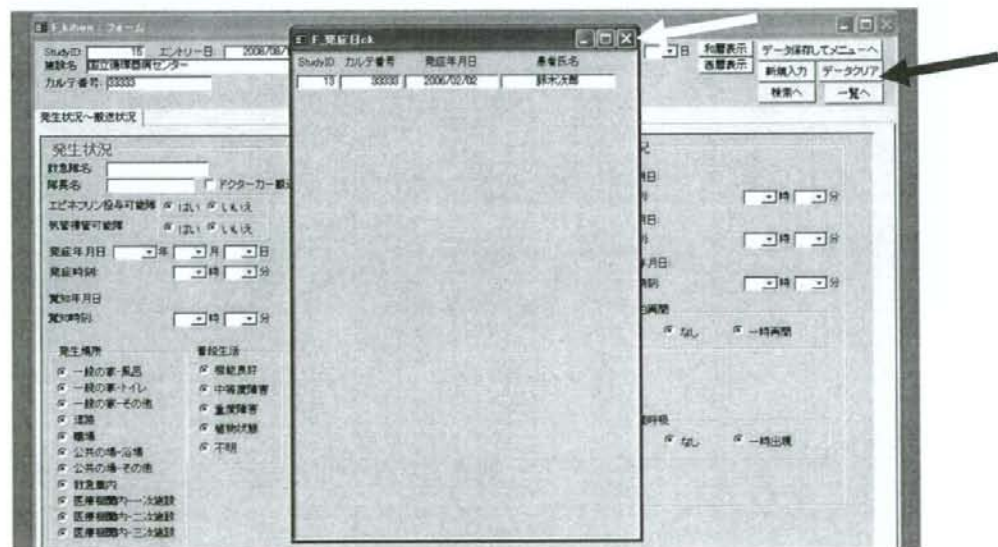
発生状況～搬送状況 | 目撃者～挿管時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 編成～収容時状況 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

CPAの原因 CPAの原因 <input type="radio"/> 心源性 <input type="radio"/> 非心源性 心源性ありの場合 <input type="radio"/> 確定 <input type="radio"/> 確定	低体温療法 低体温凍却手法 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 凍却温度 <input type="radio"/> 体表凍却 <input type="radio"/> 血液凍却 <input type="radio"/> 臓器凍却 凍却量 ml _____ 目標凍却温度 _____ 凍却部位 <input type="radio"/> 胸部 <input type="radio"/> 腹部 <input type="radio"/> 四肢 <input type="radio"/> 全身 凍却開始年月日: 2008 年 月 日 時 分 凍却終了年月日: 2008 年 月 日 時 分 凍却時間 _____ 体温管理療法 <input type="radio"/> 良好(目標体温±0.5℃未満) <input type="radio"/> 不良(±0.5℃以上)	冠再灌流療法 冠再灌流療法の有無 時期 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 凍却温度前 <input type="radio"/> 凍却温度中 <input type="radio"/> 凍却温度終了後 冠再灌流療法の有無 時期 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 方法 <input type="radio"/> 血栓溶解療法 <input type="radio"/> 凍却温度前 <input type="radio"/> POBA <input type="radio"/> STEMT <input type="radio"/> 凍却温度中 <input type="radio"/> CABG <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 凍却温度終了後 RCA: #1 #2 #3 #4 #5 #6 #7 #8 #9 #10 #11 #12 #13 #14 #15 LMT: #6 LAD: #6 #7 #8 #9 #10 #11 #12 #13 #14 #15 LCA: #1 #2 #3 #4 #5 #6 #7 #8 #9 #10 #11 #12 #13 #14 #15 治療前TMR: _____ 治療後TMR: _____ IABP有無 時期 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 凍却温度前 <input type="radio"/> 凍却温度中 <input type="radio"/> 凍却温度終了後 PCPS有無 時期 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 凍却温度前 <input type="radio"/> 凍却温度中 <input type="radio"/> 凍却温度終了後	転帰 転帰時状態: 生存 <input type="radio"/> 死亡 <input type="radio"/> 生存の場合 <input type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 生存の場合 <input type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 生存の場合 <input type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 生存の場合 <input type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 凍却日: 2008 年 月 日
--	---	---	---

<再入院症例を入力する場合>

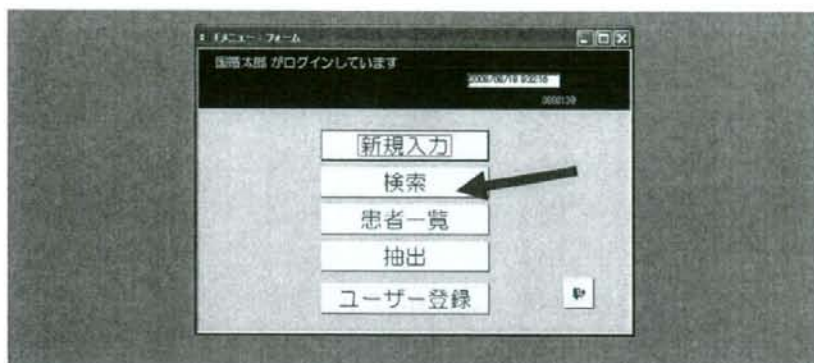


一度入力した症例を重複して入力した場合や過去に一度登録記録のある症例については、上記のメッセージが表示されます。発症日を確認する場合は、「はい」をチェックする。



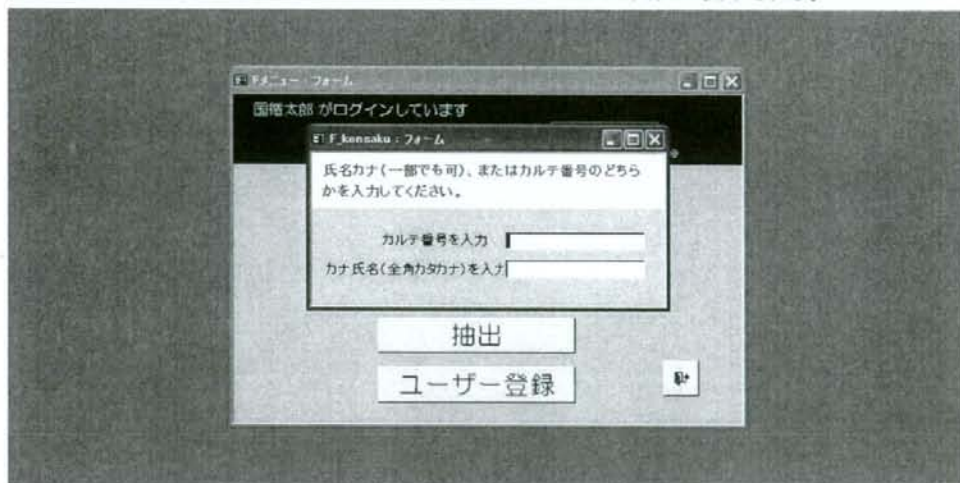
発症日を確認し、重複データの場合は、赤矢印の「データクリア」ボタンで入力データを現在のカルテ番号を削除する。再発のため、データを登録する場合は黄矢印の「×」をクリックし、発症日リストをクリアし、「患者氏名」「生年月日」「性別」と入力する。

●入力したデータの「検索」「修正」

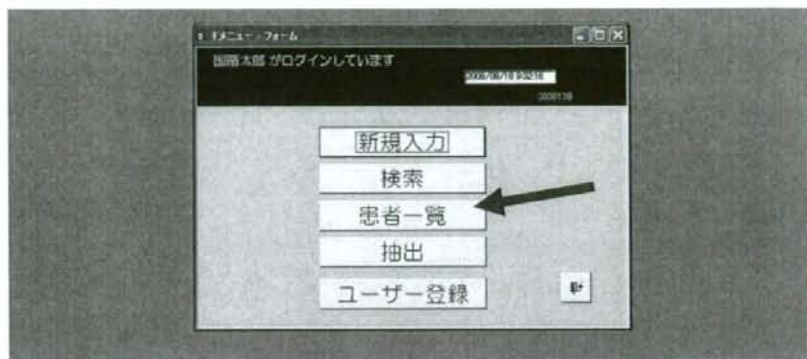


「検索」ボタンをクリックする。

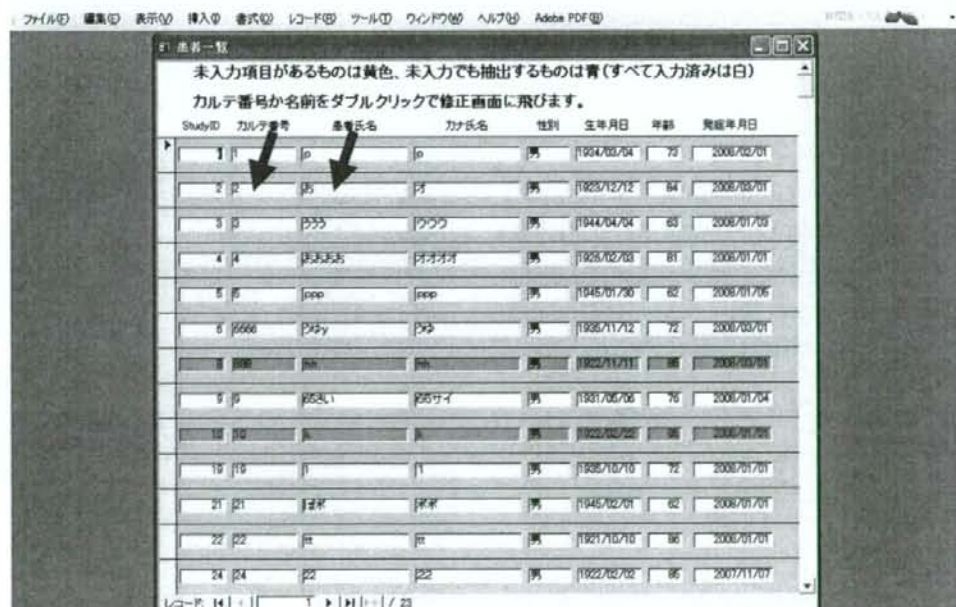
カルテ番号を入力し「Enter」ボタンを押すと、検索したデータ入力画面が表示される。



●すべての入力データを表示する「患者一覧」



「患者一覧」ボタンをクリックする。



白色データは、登録すべき項目がすべて入力されているデータ

黄色データは、未登録項目があるデータ

青色データは、未完了データであるが、抽出対象データ

●未入力データの表示・修正

「患者一覧」

ファイル 編集 表示 挿入 書式 レコード ツール ウィンドウ ヘルプ Adobe PDF

F: 患者一覧

未入力項目があるものは黄色、未入力でも抽出するものは青(すべて入力済みは白)
カルテ番号か名前をダブルクリックで修正画面に飛びます。

StudyID	カルテ番号	患者氏名	カナ氏名	性別	生年月日	年齢	入院年月日
1	1	山田	山田	男	1954/03/04	75	2006/02/01
2	2	山田	山田	男	1923/12/12	84	2006/03/01
3	3	山田	山田	男	1944/04/04	63	2006/01/01
4	4	山田	山田	男	1925/02/03	81	2006/01/01
5	5	山田	山田	男	1945/01/20	62	2006/01/01
6	0006	山田	山田	男	1925/11/12	72	2006/03/01
7	0007	山田	山田	男	1922/11/21	85	2006/03/01
8	8	山田	山田	男	1917/05/06	76	2006/01/04
9	9	山田	山田	男	1922/02/22	85	2006/01/01
10	10	山田	山田	男	1925/10/10	72	2006/01/01
11	11	山田	山田	男	1945/02/01	62	2006/01/01
12	12	山田	山田	男	1921/10/10	86	2006/01/01
13	13	山田	山田	男	1922/02/02	85	2007/11/07

レコード: 14 / 1 | 1 | 23

黄色に表示されたカルテ番号もしくは患者氏名をクリックすると、登録画面に移動し、データを修正することが可能となる。

未入力の項目は、項目名が黄色で表示される。

F: kiban : フォーム

StudyID: 2 エントリー日: 2006/07/07 性別: 男 生年月日: 1923 年 12 月 12 日 年齢表示: データ参照してメニューへ
カルテ番号: 1 氏名カナ: 山田 患者氏名: 山田 年齢: 84 検索へ 一覧へ

発生状況～経過状況 | 自覚～発熱時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 臓器～収容時状態 | 血液検査～二次検査結果 | CPAの経過～転帰

発生状況	出勤状況	搬送状況
緊急隊名: <input type="text"/> 隊員名: <input type="text"/> エビネシステム可搬時: <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 搬送可搬時: <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 発症年月日: 2006 年 月 日 発症時刻: 時 分 発症年月日: 2006 年 月 日 発症時刻: 時 分	ITD搬送年月日: 2006 年 月 日 ITD搬送時刻: 時 分 出場年月日: 2006 年 月 日 出場時刻: 時 分 到着年月日: 2006 年 月 日 到着時刻: 時 分 搬送年月日: 2006 年 月 日 搬送時刻: 時 分	現場出現年月日: 2006 年 月 日 現場出現時刻: 時 分 病院到着年月日: 2006 年 月 日 病院到着時刻: 時 分 入院年月日: 2006 年 月 日 入院時刻: 時 分 搬送中心泊病室: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 一時再開

発生場所: 普段生活: 概ね良好 中等度障害 重度障害 植物状態 不明

一般の家-風呂 一般の家+トイレ 一般の家-その他 道路 職場 公共の場-浴場 公共の場-その他 飲食店内 医療機関内-一次施設 医療機関内-二次施設 医療機関内-三次施設

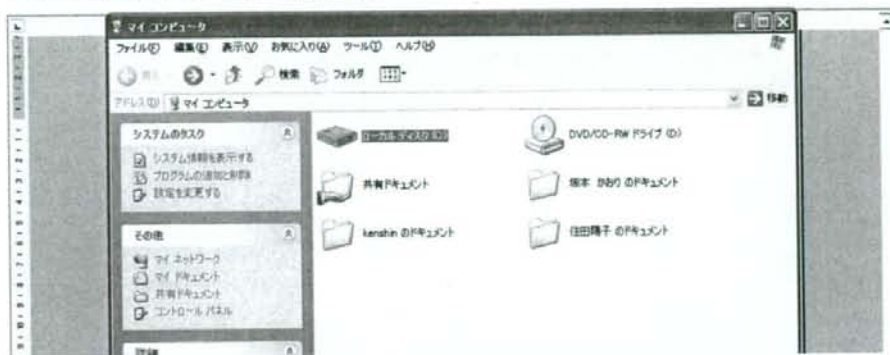
搬送者: 停止理由: 停止の状態:

搬送中心泊病室: 搬送中心泊時刻: 一時出現

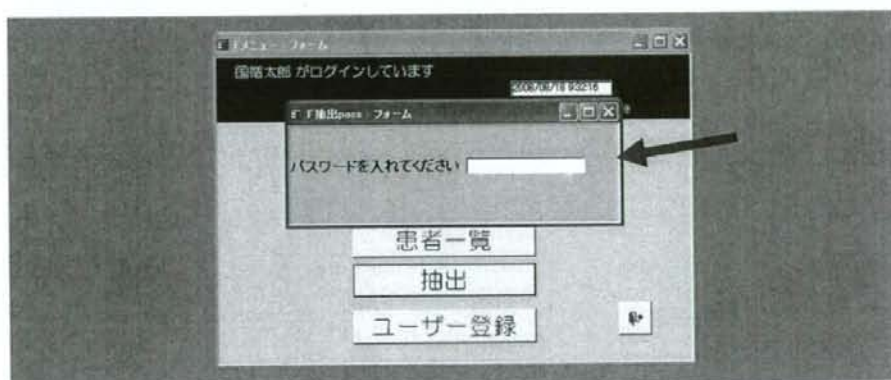
更新日:

●「データ抽出」

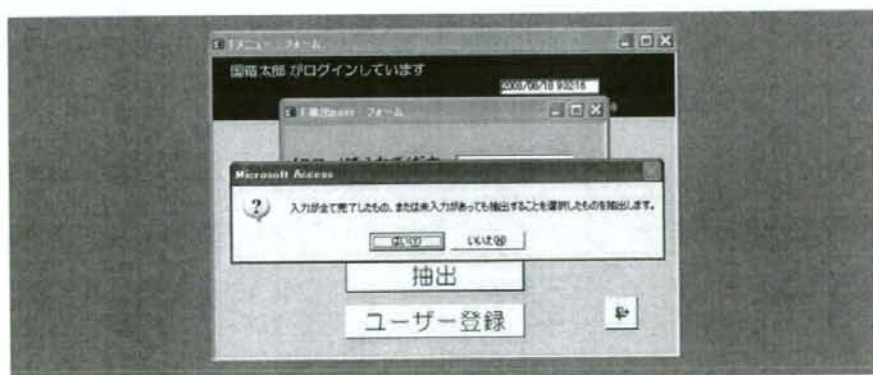
マイコンピュータの「Cドライブ」に「TTRtyuusyutu」という名前のフォルダを作成する。
フォルダの中は、からの状態で結構です。



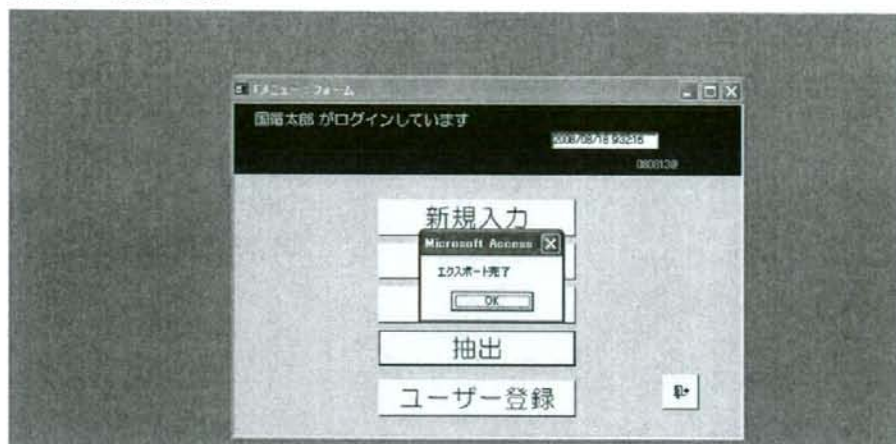
「データ抽出」ボタンをクリックする。パスワードを問い返します。



パスワードを入力し、「Enter」key を押すと、メッセージが表示されますので、「はい」を選択してください。



エクスポート完了です。



エクスポートされた「抽出データ」は、「Cドライブ」の「TTRtyuusyutu」フォルダに「CSV」で保存される。



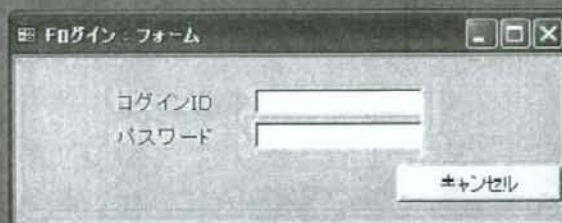
抽出されたデータには、システム上で入力したカルテ番号、患者氏名、カナ氏名、生年月日は抽出されません。施設名についてもランダムにつけた番号で表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1	StudyID	エントリー日	施設番号	性別	年齢	緊急隊名	隊長名	エビネフリ	気管挿管	発症年月日	発症時刻	発症時刻
2	1	2008/7/7 0:00	4104	1	73			1	2	2008/2/1 0:00	1899/12/30 1:00:00	###
3	2	2008/7/7 0:00	4104	1	84					2008/3/1 0:00	1899/12/30 1:00:00	###
4	8	2008/7/8 0:00	4104	1	85					2008/3/1 0:00	1899/12/30 0:00:00	###
5	9	2008/7/8 0:00	4104	1	76 III	オオオ		1	2	2008/1/4 0:00	1899/12/30 4:00:00	###
6	10	2008/7/8 0:00	4104	1	85					2008/1/1 0:00	1899/12/30 1:00:00	###
7	34	2008/7/15 0:00	4104	1	80	1	12	2	2	2008/1/4 0:00	1899/12/30 2:00:00	###
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												

低体温療法;データ登録システム 入力システム概要(Access)

国立循環器病センター
横山広行

●データベースのログイン画面



ログイン: フォーム

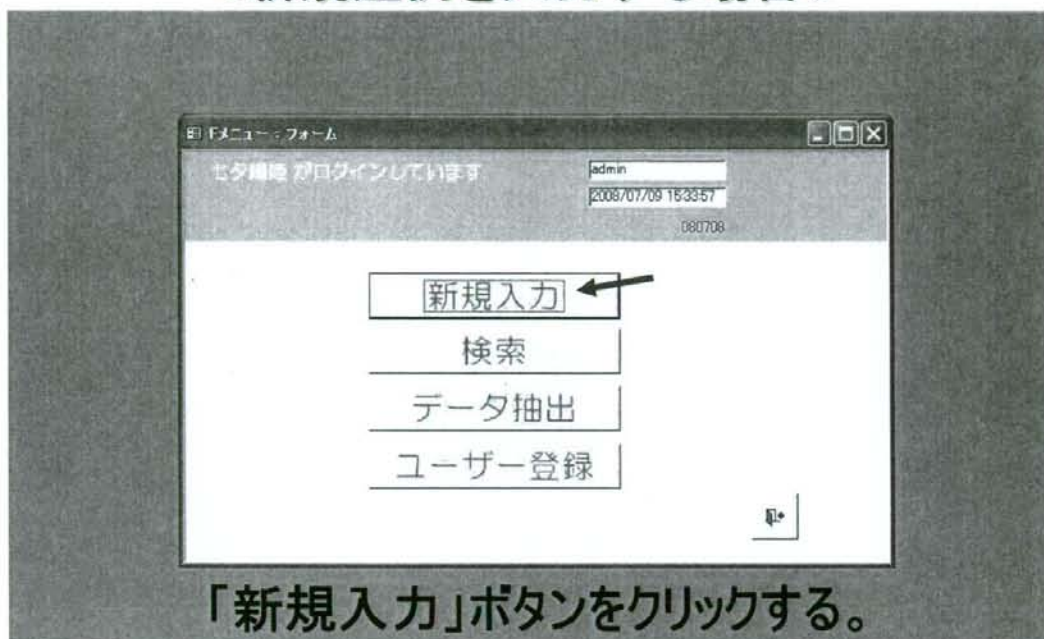
ログインID

パスワード

キャンセル

ログインIDとパスワードを入力する。
各施設の低体温トライアルデータベースにアクセス
する担当者を事前に「ユーザー登録」しておく。

●低体温トライアルデータベース入力開始画面 ＜新規症例を入力する場合＞



●新規患者入力画面(発生状況～搬送状況)

The screenshot shows a detailed form for entering patient information. The title is 'メニューフォーム'. The form is divided into several sections:

- Header:** Study ID (25), Entry Date (2008/07/09), Gender (Male/Female), Birth Date (Year, Month, Day), and buttons for '和暦表示' (Calendar), '西暦表示' (Gregorian), 'データ保存してメニューへ' (Save data to menu), '新規入力' (New Input), and '検索へ' (Search).
- Basic Information:** Address (国分館原町1-2-9), Patient Name (氏名), and Family Name (氏名).
- Incident Status (発生状況):**
 - Emergency Name (救急隊名), Squad Name (隊員名)
 - Emergency Response Possible (エビネフリン投与可能) and Airway Management Possible (気管挿管可能) with Yes/No/Unknown options.
 - Onset Date (発症年月日) and Onset Time (発症時刻)
 - Discovery Date (発知年月日) and Discovery Time (発知時刻)
 - Incident Location (発生場所) and Daily Life (普段生活) with multiple radio button options.
- Dispatch Status (出動状況):**
 - 119 Dispatch Date (119番発知年月日) and 119 Dispatch Time (119番発知時刻)
 - Dispatch Date (出場年月日) and Dispatch Time (出場時刻)
 - Current Date (現着年月日) and Current Time (現着時刻)
 - Referral Date (係属者発時年月日) and Referral Time (係属者発時時刻)
 - Illness (備病者) section with '停止確認時間' (Stop confirmation time) and '停止の状態' (Stop status).
- Transport Status (搬送状況):**
 - Dispatch Date (現場出発年月日) and Dispatch Time (現場出発時刻)
 - Arrival Date (病院到着年月日) and Arrival Time (病院到着時刻)
 - Admission Date (初療室入室年月日) and Admission Time (初療室入室時刻)
 - Transfer Center (搬送中心) with radio button options for 'あり' (Yes), 'なし' (No), and '一時再開' (Temporary restart).
 - Transfer Status (搬送中自発呼吸) with radio button options for 'あり' (Yes), 'なし' (No), and '一時出現' (Temporary appearance).

発症時年齢は、自動計算となっている。
(生年月日と発症年月日を入力すると自動計算する)

「患者基本情報(カルテ番号・氏名・性別・生年月日)」と「発生年月日」

●新規患者入力画面(発生状況～搬送状況)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/05 性別: 男 女 生年月日: 1955 年 月 日 和暦表示 データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: コクジョウシロウ 西暦表示 新規入力
 カルテ番号: 88888888 患者氏名: 国富次郎 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～接触時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 搬送～収容時現症 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

発生状況	出勤状況	搬送状況
救急呼名 氏名	119番発知年月日 119番発知時刻	現場出発年月日 現場出発時刻
エビエフリン投与可能経路 気管挿管可能経路	出場年月日 出場時刻	病院到着年月日 病院到着時刻
発症年月日 発症時刻	到着年月日 到着時刻	初療入室年月日 初療入室時刻
発知年月日 発知時刻	係属者接触年月日 係属者接触時刻	搬送中心拍再開 搬送中心自発呼吸
発生場所 <input type="checkbox"/> 一般の家-風呂 <input type="checkbox"/> 一般の家-トイレ <input type="checkbox"/> 一般の家-その他 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 公共の場-浴場 <input type="checkbox"/> 公共の場-その他 <input type="checkbox"/> 社会屋内 <input type="checkbox"/> 医療機関内-一次施設 <input type="checkbox"/> 医療機関内-二次施設 <input type="checkbox"/> 医療機関内-三次施設	傷病者 停止時刻 停止の状態	
普段生活 <input type="checkbox"/> 概観良好 <input type="checkbox"/> 中等度障害 <input type="checkbox"/> 重度障害 <input type="checkbox"/> 植物状態 <input type="checkbox"/> 不明		

(発症年月日が入力された状態となる)

発症年月日を入力すると、発症年月日以降の時系列項目が表示される。

●新規患者入力画面(目撃～接触時の状態)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/05 性別: 男 女 生年月日: 1955 年 月 日 和暦表示 データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: コクジョウシロウ 西暦表示 新規入力
 カルテ番号: 88888888 患者氏名: 国富次郎 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～接触時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 搬送～収容時現症 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

目撃者の有無	バイスタンダー-CPR	接触時の状態
目撃者の有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	CPRの有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	気道確保 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
目撃年月日 目撃時刻	開始年月日 開始時刻	人工呼吸 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
目撃者 <input type="checkbox"/> 一般人 <input type="checkbox"/> 医療関係者	旅行者 <input type="checkbox"/> (一般入) <input type="checkbox"/> 医療関係者	心臓マッサージ <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
目撃者1 <input type="checkbox"/> 家族や知人 <input type="checkbox"/> 通行人 <input type="checkbox"/> その他	旅行者1 <input type="checkbox"/> CPRの研修あり <input type="checkbox"/> 研修なし口挿指挿あり <input type="checkbox"/> 研修なし口挿指挿なし	AEDの有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
発生状況 <input type="checkbox"/> 突然 <input type="checkbox"/> 徐々に <input type="checkbox"/> 不明		ALLXの挿入 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		口腔内異物除去 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		心拍再開 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		自発呼吸 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		JCS 呼吸 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		初発SpO2 <input type="checkbox"/> 測定不可能 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		血圧 <input type="checkbox"/> 測定不能 <input type="checkbox"/> 測定可
		瞳孔:左 瞳孔:右 対光反射 <input type="checkbox"/> 迅速 <input type="checkbox"/> 鈍い <input type="checkbox"/> なし

●新規患者入力画面(心電図モニター～特定行為)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/09 性別: 男 女 生年月日: 1965 年 月 日 和暦表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: コクジュンシロウ 西暦表示: 新規入力
 カルテ番号: 88888888 患者氏名: 西田太郎 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～挿入時の状態 | **心電図モニター～特定行為** | 編成～収容時現症 | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

心電図モニター

モニター
 装着可能 装着不可能
 装着年月日: 2008 年 月 日
 装着時刻: 時 分
 初回波形
 VF 無脈性VT PEA
 心停止 その他
 搬送時の変化の有無
 あり なし
 搬送時の変化
 VF出現 無脈性VT出現 PEA出現
 心停止 その他

救命行為

CPR
 あり なし
 開始年月日: 2008 年 月 日
 開始時刻: 時 分

特定行為

指示要請の有無
 あり なし
 指示要請年月日: 2008 年 月 日
 指示要請時刻: 時 分
 指示発知年月日: 2008 年 月 日
 指示発知時刻: 時 分
 指示を受けた場所
 現場 救急車内 その他
 特定行為の種類
 なし 適応あり 適応あるも施行できず
 特定行為年月日: 2008 年 月 日
 特定行為開始時刻: 時 分
 実施回数:
 除動
 単相性 二相性
 除動効果
 心拍再開 適応外波形に変化 変化せず

指示なし除動の有無
 あり なし
 気道確保・用手的のみ
 下顎挙上法 顔部後屈応答先拳上法
 気道確保・器具使用
 経鼻経口エアウェイ
 食道閉鎖式エアウェイ(ゴビ、WBチューブ等)
 気管内挿管
 ラリノアルマスクエアウェイ、チューブ
 中咽(嚔吐などで)
 気道確保・デマンドを用いた呼吸
 使用 使用せず(バックマスク使用)
 静脈路確保
 確保 確保できず 施行せず
 エピネフリン投与
 あり なし 投与回数:
 真物による気道閉鎖の解除
 施行した 施行せず 適応なし

●新規患者入力画面(編成～収容時現症)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/09 性別: 男 女 生年月日: 1965 年 月 日 和暦表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: コクジュンシロウ 西暦表示: 新規入力
 カルテ番号: 88888888 患者氏名: 西田太郎 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～挿入時の状態 | **心電図モニター～特定行為** | **編成～収容時現症** | 血液検査～二次救命処置 | CPAの原因～転帰

編成

救命士
 一人 二人以上 なし
 救命士の連携
 あり なし
 救命士の連携ありの場合
 救急隊
 ボンブ隊
 ドクターカー
 ヘリコプター
 先行挿入によるAED除動の有無
 あり なし
 AED回数:

既往歴

既往歴
 あり なし 不明
 既往歴ありの場合
 心疾患 脳血管疾患 その他
 心疾患既往歴 脳血管既往歴 その他既往歴
 心筋梗塞 SAH 高血圧
 狭心症 脳内出血 糖尿病
 不整脈 脳梗塞 呼吸器
 心不全 その他 肝臓病
 その他 腎
 消化器 悪性腫瘍
 精神疾患 その他

収容時現症

JCS: GCS:
 心拍
 あり なし
 呼吸
 あり なし
 血圧
 あり なし
 瞳孔右mm: 瞳孔左mm:
 対光反射
 迅速 鈍い なし
 体温
 正常 高熱 低熱 不整 収容時体温:
 心電図
 VF 無脈性VT PEA 心停止 その他
 心拍数: 回/分

●新規患者入力画面(血液検査～二次救命処置)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/09 性別: 男 女 生年月日: 1965 年 月 日 和暦表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: コクシユンロウ 西暦表示: 新規入力
 カルテ番号: 888888 患者氏名: 国橋次郎 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～接触時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 編成～収容時現症 | **血液検査～二次救命処置** | CPAの原因～転帰

血液検査 採血の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 採血不可 WBC: <input type="text"/> Ht: <input type="text"/> RBC: <input type="text"/> K: <input type="text"/> hb: <input type="text"/> NHG: <input type="text"/>	二次救命処置 二次救命処置 <input checked="" type="radio"/> 施行 <input type="radio"/> 非施行-遠送外 <input type="radio"/> 非施行-家族あり(本人の希望) <input type="radio"/> 非施行-その他 二次救命処置内容: 除細動 <input checked="" type="radio"/> 適応あり <input type="radio"/> なし 2008 年 月 日 時 分	治療: 結核アトロピン <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 結核アトロピン投与量 me <input type="text"/> 投与回数 <input type="text"/> 治療: マグネシウム <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし マグネシウム投与量 me <input type="text"/> 治療: 炭酸水素 Na <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 炭酸水素 Na 投与量 me <input type="text"/> ベースメーカー挿入 <input type="radio"/> 経皮的 <input type="radio"/> 経静脈的
初回ガス分析 採血の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 採血不可 採血ありの場合 <input checked="" type="radio"/> 動脈 <input type="radio"/> 静脈 <input type="radio"/> 不明 O2投与: <input type="text"/> FIO2: <input type="text"/> 2008 年 月 日 時 分 pH: <input type="text"/> HCO3: <input type="text"/> PaO2: <input type="text"/> BE: <input type="text"/> PaCO2: <input type="text"/>	二次救命除細動実施回数 <input type="text"/> 気管挿管 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 治療: エピネフリン <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし エピネフリン投与量の場合 <input type="text"/> <input checked="" type="radio"/> 1mg <input type="radio"/> 高容量 <input type="radio"/> 小児 エピネフリン投与回数 <input type="text"/> 治療: バリブリン <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし バリブリン投与量単位 <input type="text"/> 投与回数 <input type="text"/> 治療: リドカイン <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし リドカイン投与量 me <input type="text"/> 投与回数 <input type="text"/> 治療: シンビット <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし シンビット初回投与量 me/kg <input type="text"/> 治療: アミオダロン <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし アミオダロン初回投与量 me <input type="text"/>	治療: POPS <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 治療: その他 <input type="text"/> 治療: その他詳細 <input type="text"/> 心拍再開 <input checked="" type="radio"/> 収容時すでに再開あり <input type="radio"/> 収容後一時再開するも入院に至らず <input type="radio"/> 収容後に再開 <input type="radio"/> 再開なし 心拍再開後入院 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 収容後心拍再開年月日: 2008 年 月 日 収容後心拍再開時刻: 時 分 死亡年月日: 年 月 日 死亡時刻: 時 分

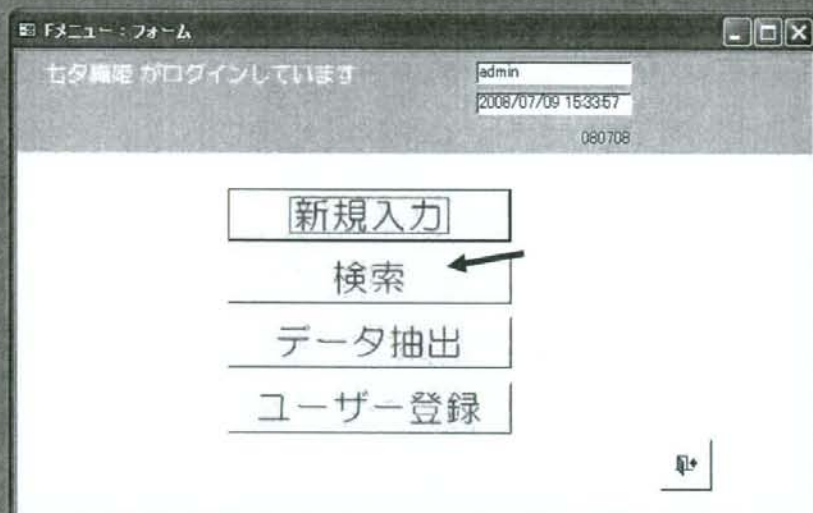
●新規患者入力画面(CPAの原因～転帰)

StudyID: 25 エントリー日: 2008/07/09 性別: 男 女 生年月日: 1965 年 月 日 和暦表示: データ保存してメニューへ
 施設名: 国立循環器病センター 氏名カナ: コクシユンロウ 西暦表示: 新規入力
 カルテ番号: 888888 患者氏名: 国橋次郎 年齢: 52 検索へ

発生状況～搬送状況 | 目撃者～接触時の状態 | 心電図モニター～特定行為 | 編成～収容時現症 | 血液検査～二次救命処置 | **CPAの原因～転帰**

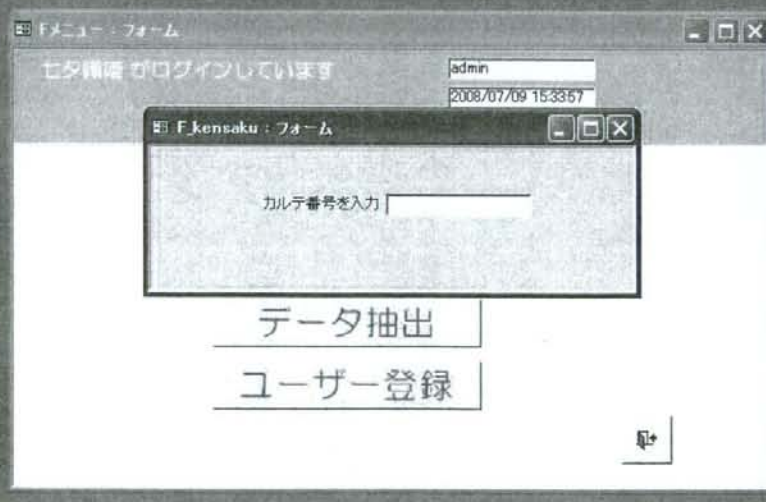
CPAの原因 CPAの原因 <input checked="" type="radio"/> 心源性 <input type="radio"/> 非心源性 心源性ありの場合 <input type="radio"/> 推定 <input type="radio"/> 確定 心源性あり確定の場合 <input checked="" type="radio"/> 急性冠症候群 <input type="radio"/> その他	低体温温療法 低体温温療法 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 低体温温療法 <input type="radio"/> 体表温冷却 <input type="radio"/> 血液冷却 <input type="radio"/> 輸液による冷却 輸液量: ml <input type="text"/> 目標深部体温: <input type="text"/> 測定部位 <input type="checkbox"/> 鼓膜 <input type="checkbox"/> 直腸 <input type="checkbox"/> 膀胱 <input type="checkbox"/> 肝動脈 2008 年 月 日 時 分 2008 年 月 日 時 分 冷却持続時間 <input type="text"/> 体温管理精度 <input checked="" type="radio"/> 良好(目標体温±0.5℃未満) <input type="radio"/> 不良(±0.5℃以上) 復温に要した時間 <input checked="" type="radio"/> 24時間以内 <input type="radio"/> 24～48時間未満 <input type="radio"/> 49～72時間未満 <input type="radio"/> 72時間以上	冠再灌流療法 冠動脈造影の有無 時期 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 低体温開始前 <input type="radio"/> 低体温進行中 <input type="radio"/> 低体温終了後 冠動脈再灌流療法の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 方法 時期 <input checked="" type="radio"/> 血栓溶解療法 <input type="radio"/> 低体温開始前 <input type="radio"/> POBA <input type="radio"/> STENT <input type="radio"/> 低体温進行中 <input type="radio"/> CABG <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 低体温終了後 ROA 第1 第2 第3 第4 AV 第1P 第2P LMT 第5 LAD 第6 第7 第8 第9 第10 LCX 第11 第12 第13 第14 第15 治療前TIMG <input type="text"/> 治療後TIMG <input type="text"/> IABPの有無 時期 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 低体温開始前 <input type="radio"/> 低体温進行中 <input type="radio"/> 低体温終了後 POPSの有無 時期 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 低体温開始前 <input type="radio"/> 低体温進行中 <input type="radio"/> 低体温終了後	転帰 転帰24時間 生存 <input type="radio"/> 死亡 <input type="radio"/> 生存の場合 <input checked="" type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 転帰7日後 生存 <input type="radio"/> 死亡 <input type="radio"/> 生存の場合 <input checked="" type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 転帰1ヵ月後 生存 <input type="radio"/> 死亡 <input type="radio"/> 生存の場合 <input checked="" type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 転帰3ヵ月後 生存 <input type="radio"/> 死亡 <input type="radio"/> 生存の場合 <input checked="" type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 退院時刻 生存 <input type="radio"/> 死亡 <input type="radio"/> 生存の場合 <input checked="" type="radio"/> 良好 <input type="radio"/> 中等度障害 <input type="radio"/> 重度障害 <input type="radio"/> 植物状態 <input type="radio"/> 脳死 退院日: 年 月 日
--	--	---	--

●入力したデータの「検索」「修正」



「検索」ボタンをクリックする。

カルテ番号を入力し「Enter」ボタンを押すと、
検索したデータ入力画面が表示される。



疫学学会資料

背景

- 急性心筋梗塞による死亡は、半数が院外死である
- 発症から治療までの時間は死亡率に影響し、死亡率は2時間を越えると大幅に低下する
- 米国心臓病学会ガイドラインでは、発症から治療まで2時間以内が推奨されている
- 急性心筋梗塞において、早期の発症サインの認知と救急への通報が、発症からの治療(再灌流療法)開始までの時間の遅れを減らすために不可欠である

1

目的

- 全国の一般医が、急性心筋梗塞についてどのように患者を指導しているかを把握し、治療までの遅れにつながる要因を検討する
- 本調査の結果を今後の患者指導のあり方についての提言を行う上での基礎資料としたい

2

方法

- 研究デザイン: 断面研究 横断的調査
- 対象集団:
全国の一般医を対象として、地域と年齢を層とした2段階ランダムサンプリング
 - 平成16年度地域・年齢別医師数を参照
(厚生労働省: 医師・歯科医師・薬剤師調査より)
- 手段: インターネットで配信、2008年1月
- 参加者数: 1002人

3

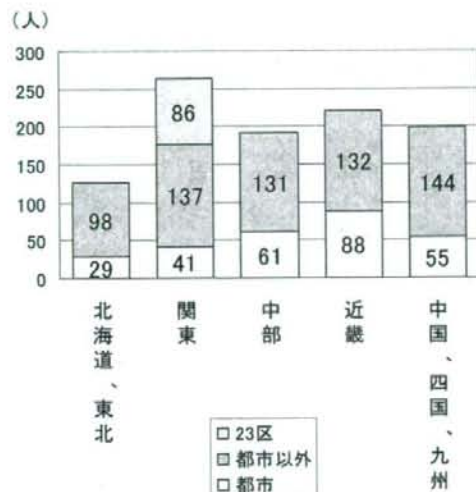
方法

- 質問内容:
医師自身に関すること、急性心筋梗塞の発症サインやリスク因子に関する患者への説明、発症時の対応の指示、救急や病院へのアクセスに関することなどを質問
- 解析方法
 - 標準化した回答割合の推定
標準集団: 平成16年度地域・年齢別医師数
 - 層ごとの回答割合、リスク比(RR)、95%信頼区間(95%CI)の推定

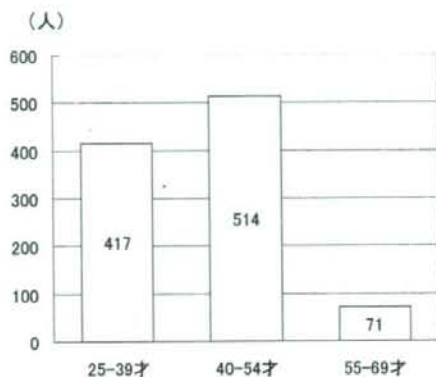
4

対象集団

地域



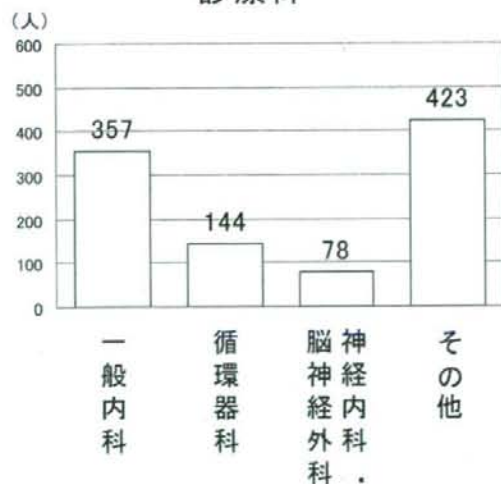
年齢



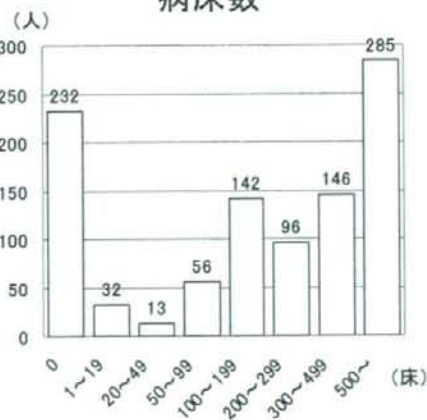
5

対象集団

診療科



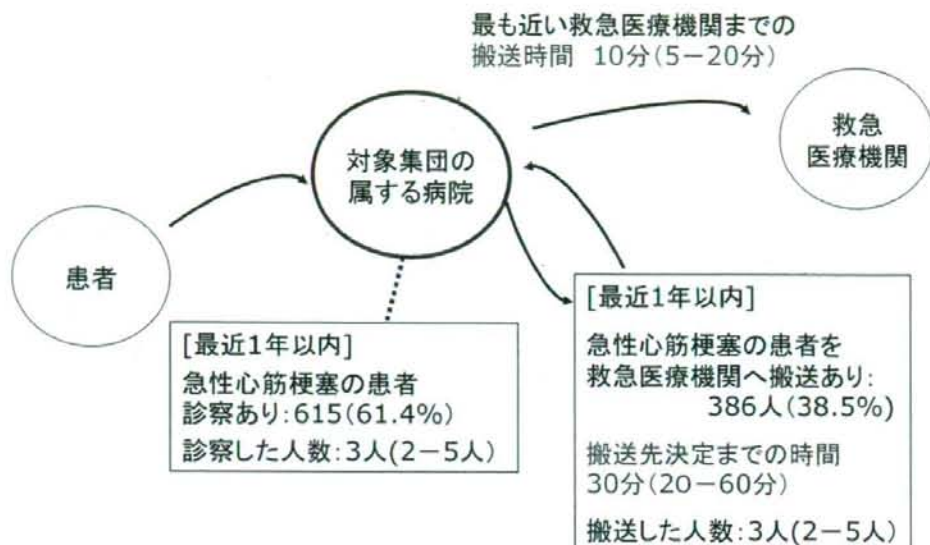
病床数



※) 複数選択は、循環器科、神経内科・脳神経外科、一般内科を優先
 その他は消化器科、呼吸器科、外科など

6

搬送・診察状況

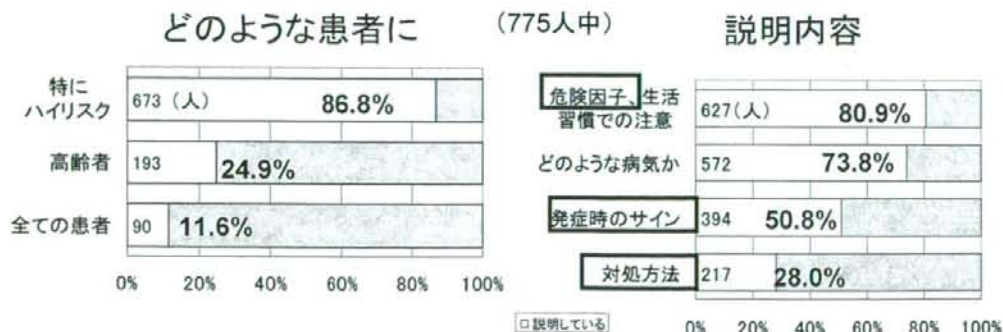


中央値(25%点-75%点)

7

患者への説明状況

糖尿病、高脂血症、高血圧症などの危険因子を有する患者へ
急性心筋梗塞に関する情報提供や説明行っている
775/1002 人(77.4%)

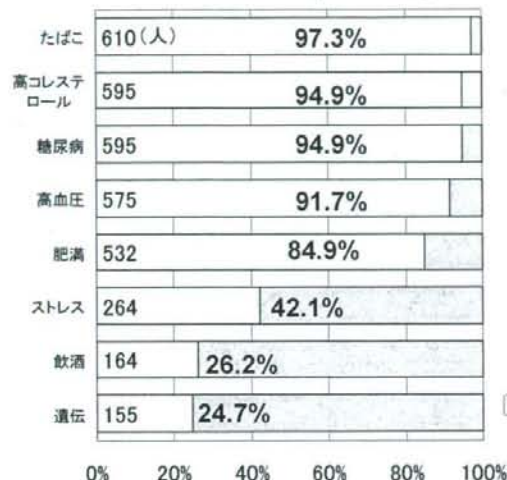


(複数回答)

8

説明内容

危険因子 (627人中)



発症時のサイン (394人中)



(複数回答)

9

電話で急性心筋梗塞疑いの場合の対応

(1002人中)	n	%
すぐに119番通報を指示	505	50.4 (50.0)*
すぐにかかりつけ医への来院を指示	267	26.7
すぐに救急医療機関に自分で受診するよう指示	133	13.3
しばらく経過みて改善なければ 119番通報を指示	31	3.1
しばらく経過みて改善なければ かかりつけ医への来院を指示	25	2.5
しばらく経過みて改善なければ 救急医療機関に自分で受診するよう指示	9	0.9
その他	32	3.2

※標準化した回答割合: 全国の医師が回答した場合の推定値

10